



6月
11日

恐竜の化石を大発見！ 善来寺保育園 ゆのうら体験の杜 キャンプ

善 来寺保育園の園児たちが、ゆのうら体験の杜でキャンプをしました。「発見！！恐竜の森 みんながいればこわくない。～ハラハラわくわく探検の森～」と題して行われたキャンプは、みんなで恐竜の化石（新聞紙と針金で作成）を探し、それを大きなタペストリーに貼り付けて模型を完成させたり、恐竜のシルエット&足あとクイズやたまごゲットゲームに挑戦したり、とても賑やかで楽しそうでした。また、みんなで作ったカレーと白玉デザートも、お代わりするくらいもりもりと食べていました。園児たちの良い思い出として、ずっと残り続けるようなキャンプでした。



寄贈

2年続けての寄贈に感謝を 町内の幼稚園・保育所へ絵本を寄贈いただきました

桂 川幼稚園・土師保育所・吉隈保育園・善来寺保育園へ、匿名の方より各施設に合計20冊の絵本を寄贈いただきました。匿名による絵本の寄贈は、昨年に引き続き2度目であり、桂川町の未来を担う子どもたちの教育に役立ててほしい、という思いがこめられています。絵本は各施設で有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



▲今回寄贈された絵本たち（右上も含む）



▲絵本の読み聞かせの様子（吉隈保育園）
絵本の中に出てくるお菓子を見て、「おいしそう」「食べてみたい」と大はしゃぎでした。

6月
17日

伝統を未来へつなげていきましょう 給食で郷土料理「地鶏鍋ごはん」と「だぶ」を食べました

桂 川町の郷土料理である「九郎丸の地鶏鍋ごはん」と「だぶ」が、6月の食育月に合わせて、給食として児童たちに提供されました。「九郎丸の地鶏鍋ごはん」は、かつて九郎丸地区では養鶏場が多く、ごちそうとして振る舞っていたことから、「だぶ」は、福岡地方や筑豊地方に伝わる料理で、「汁がだぶだぶある」ことから、それぞれ桂川町の郷土料理とされています。桂川小学校に取材に行った際、コロナウイルスの影響で給食中は黙食となっていますが、「おいしい？」と聞くと、顔をほころばせて頷いていました。

